

パーソナリティ・アセスメント<初級>

事例から学ぶ心理アセスメント

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期研修機会」(ワークショップ)の承認を受けております。 <承認期間:2017年7月1日~2022年6月30日 承認番号:W29111>

期 日: 2021年11月17日(水)、20日(土)のどちらかのご希望日

※ご希望日を必ず通信欄にご記入・ご入力ください

受講対象: 臨床心理士・公認心理師・スクールカウンセラー・相談員・教師等またはそれらを目指している方、病院・学校・児童相談所・矯正施設・福祉施設等の各現場に関わっている専門家の方、および心理アセスメントに興味のある方で、当該心理検査についての基礎的な知識を有する初心者

申込期限: 2021年11月10日(水)

(お申込みは先着順となりますが、期限前に募集を終了する場合がございます)

受講料: 6,500円(税込み)

配信方法: 『Cisco Webex』を使用し、配信 ※事前承認制です

本講座は事前にビデオ収録し、当日オンラインで配信する講座です

主 催: 公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

東京都豊島区高田3-19-10

<講師ご紹介>

- ☆☆ 企画講師 ☆☆ 小川 俊樹 先生: 放送大学 客員教授 【登壇順】
 ☆☆ 講 師 ☆☆ 深津 千賀子 先生: 大妻女子大学 名誉教授/千駄ヶ谷心理センター 臨床心理士
 角藤 比呂志 先生: 東洋英和女学院大学人間科学部 教授

臨床現場で心理アセスメントに求められているのは、クライアントが抱えている心理的問題を個別に的確に把握し理解することです。そのためには、面接法や観察法といった方法に加えて、検査法が有益な情報を提供してくれます。その道具としての各種心理検査について本財団では2003年度から『パーソナリティ・アセスメント講座』と題し、心理臨床の現場で用いられている心理検査を取り上げた研修講座を始めました。「入門講座」ではまったくの初心者を対象に各種心理検査の基礎を、そして少人数による「中級講座」では参加者が実施した事例を中心に学習を行っています。今回の初級講座は、検査やその実施についての基本的な知識はあるものの、実際の事例についてはほとんど経験のない方や解釈の実際を学びたいという人たち向けの、いわば入門と中級をつなぐ講座です。講師の先生がご自身で実施した心理検査事例を基に解説してもらい、解釈の実際を学んでいただく研修会です。例年1つの心理検査について研修を行っておりますが、今年はビデオ録画講座という形で2つの講座を開設しました。1つは心理臨床の場で広く採用されているSCTです。もう1つはウェクスラー検査と質問紙というテストバッテリーの組合せです。いずれの講座も2つの事例を取り上げ、1つの事例は実際に受講生にも解釈に取り組んでいただきます。この講座を通して、SCTの読み方や、心理検査間の差異についての臨床判断(テストバッテリー)などを体得していただければと願っています。 【企画講師: 小川 俊樹】

<プログラム>

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

	時 間	テ ー マ	講 師 (敬称略)
各 日	12:50頃~	オンライン講座の事前案内	
	13:00~14:40	SCT <オンライン講座>	深津 千賀子
	14:50~16:30	テストバッテリー <オンライン講座>	角藤 比呂志

◆◇質疑応答◇◆ 本講座は講義終了後、アンケートにて記入いただいた質問の中から後日、各講師の先生が質問に答えてくださいます。(回答内容は郵送にてご案内予定です。)